

(法第10条第1項第7号)

特定非営利活動法人 かまがや地域情報の窓 平成18年度総会議事録

1. 開催日時： 平成18年5月20日(土) 午後6時00分～7時20分

2. 開催場所： 鎌ヶ谷市中央公民館 4階 学習室5  
鎌ヶ谷市富岡1丁目1番1号

3. 社員総数： 19名(3月末現在)

4. 出席者数： 19名(内書面表決者 8名)

5. 議事項

(第1号議案) 平成17年度事業活動報告承認の件

(第2号議案) 平成17年度事業決算報告の件

(第3号議案) 平成17年度事業決算報告に対する監事の監査報告

(第4号議案) 平成17年度事業決算報告に対する総会承認の件

(第5号議案) 平成18年度事業承認の件

- ・ 新年度事業活動取り組みの基本方針説明
- ・ 平成18年度事業計画
- ・ 平成18年度会計収支予算書
- ・ 平成18年度出資金一部返済の件(出資者10名に対し一律20,400円返済)

(第6号議案) 議事録署名人の選任の件

6. 議事経過の概要及び議決の結果

(1) 平成18年度総会の司会進行は、当日総会出席者の中から渡部恭子氏が選任された。

(2) 社員総数名19名(内書面表決者名8名)の出席があり、定款第26条に基づき平成16年度総会の成立有効の確認を、議長の川俣薫氏が開会を宣言した。

(3) 議長の選任について諮ったところ、満場一致をもって川俣薫氏を選任した。

(4) 本総会の書記の選任については、川北明氏及び河野弘氏の二名を満場一致で選任した。

(5) 議長挨拶に続いて、議案の審議に入った。

・ 第1号議案 平成17年度事業活動報告承認の件

議長は平成17年度事業活動報告書に基づき報告し、その承認を求めたところ満場異議無く承認可決した。

・ 第2号議案 平成17年度事業決算報告の件

議長は平成17年度決算報告について会計担当の渡部恭子氏に決算報告を求め、渡部氏より平成17年度収支計算書及び同貸借対照表により決算報告を行った。報告の後、議長よりその承認を求めたところ満場異議無く承認可決した。

・ 第3号議案 平成17年度事業決算報告に対する監事の監査報告

平成17年度の事業決算報告について監事の渡辺千里氏より、監査報告書に基づき報告があり、報告書の通り相違なきことが確認された。その後議長より監査報告について承認を求めたところ、満場異議無くこれを承認可決した。

・ 第4号議案 平成17年度事業決算報告に対する総会承認の件

議長より平成17年度の事業決算報告について第1号議案から第3号議案に至るまで全て承認されたので、平成17年度事業決算報告全体に対する総会承認を求めたところ満場異議無く承認可決した。

・ 第5号議案 平成18年度事業承認の件

平成18年度の事業取り組みについて、議長より以下の事項について説明がなされた。

新年度事業活動取り組みの基本方針説明

平成18年度事業計画

平成18年度会計収支予算書

平成18年度出資金一部返済の件（出資者10名に対し一律20,400円返済）

議長より平成18年度の事業取り組みについて総会の承認を求めたところ、満場異議無く承認可決した。

・ 第6号議案 議事録署名人の選任の件

議長より本日の書記を選任された、川北明氏、河野弘氏の二名の方を本日の議事録署名人として指名したところ、全員異議無くこれを承認した。

7. 議事録署名人の選任に関する事項

川北明氏及び河野弘を議事録署名人に選任とする。

平成18年 5月 20日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印

その他

1．総会出席者名

佐久間 賢治氏（佐久間眞由美氏の代理人）、川北明氏、篠崎史範氏、芝田裕美氏、御代川由尚氏、河野弘氏、保谷徳人氏、岩中哲夫氏、渡部恭子氏、渡辺千里氏、川俣蓁氏

2．書面表決者名

西村幸子氏、石原孝志氏、金井信也氏、塙盛人氏、今村隆一氏、富澤一隆氏、星野正行氏、斉藤秀樹氏

3．欠席者名

山寄美正氏

4．総会開催に伴う、質疑応答の議事録

篠崎さん：ブログの利用を考えてはどうか。ニチャン鎌ヶ谷の話題を提供するブログもあるのでそのような利用方法も考えてはどうかと思った。

川俣：ブログを利用できる環境は既に会員向けにある。しかし、現在はまだ利用される会員が限られている。是非会員の皆様の投稿をお願いしたい。

御代川さん：ストリーミング技術（動画）を利用するのはそれ程難しくない。問題は見てもらえる内容を作るのが難しい。イベント情報を流しても最初の30秒くらいしか見てもらえない。

川俣：現在KAISホームページにも試験的に、「動画スナップショット」として市内のイベントなど掲載しているが、動画を見るには訪問者が動画を自分のPCにダウンロードしなくてはならない。またダウンロードには多少時間がかかるので利用には少し不便さが残る。その意味でストリーミング放送が出来れば、KAISポータルサイトの特徴を出せるのではないかと考えている。

川俣：今月の市報に「市民提案協働モデル事業」の公募が掲載されていた。その中に18年度実施事業として「団塊の世代応援WEBサイト事業」の公募がある。この対象事業に当NPO法人として応募し、市の審査に通れば、対象経費の1/2の範囲内（上限10万円まで）を補助する制度です。もし、我々のところで対応可能ならば一度応募してみるのもいいかなと考えている。

芝田さん：先ほどの説明で、KAISホームページの訪問者が1日500人程あると聞いたが、訪問された方がどのページを見ているのとか、そのアクセス内容をログなどで解析することは出来るのでしょうか？またその分析結果に基づいてホームページの何所を強化して行こうかなど、今後の計画があれば？

御代川：解析ツールで分析は可能です。アクセス者の性別や年齢に基づいて解析できるが、現在まだ母数が少ないので統計を取りにくい。現在はどのページに何人くらい来たか程度の解析となっています。

川俣：アクセスログを毎日見ているが、傾向として週の最初の3日間（月・火・水）まではアクセス数が増えるが、週後半は下がる傾向にある。週の前半は訪問者が新しいニュースを期待して増えているのだと思う。

篠崎さん：初めてお目にかかる方もおられるので、本日も出席の皆さんを紹介されては如何ですか？

出席者の自己紹介：渡部さん、保谷さん、河野さん、佐久間さん、岩中さん、川北さん、御代川さん、篠崎さん、芝田さん、渡辺さん、川俣の順番で自己紹介を行った。

以上